

訂正表

初版に関して、内容にかかわって以下の通り修正いたします。なお、重版には反映されます。

・ p.viii

(訂正前) 清水 聡 青山学院大学非常勤講師

(訂正後) 清水 聡 **開智国際大学**

・ p.x (編集協力者に追加)

柴宜弘 東京大学

・ p.88 16行目

(訂正前) 紀元前 3500 年 (青銅器時代) のブルガリア人の祖先は、衣服 (その後、民族衣装) に特別な意味を持たせたとき、何を成し遂げようとしたか。

(訂正後) **ドナウ川流域各地の青銅器時代 (紀元前 1500 年頃) の墓からは、その仕立てや紋様が現代の東欧各地の民族衣装に類似していることをうかがわせるさまざまな副葬品が発掘されている。では、当時のこの地方の人々は、衣服に特別な意味を持たせたとき、何をなそうとしたか。**

・ p.89 さらに詳しく知るための文献 (追加)

・ **バーバー, W. E. 著, 中島健訳 (1996) 『女の仕事』 青土社.**

・ **ブルガリア国立民族博物館編 (1997) 『ブルガリアの民族衣装』 恒文社.**

・ p.140 36行目

(訂正前) 一等勲章

(訂正後) **勲二等章 (巷説では勲一等とも)**

・ p.548 下から5行目

(訂正前) 代表国

(訂正後) 代表**団**